

短期課程

配管・建物設備科

入学金・授業料

無料

何を学ぶの？

- 上下水道の基準や施工の方法
- ガス設備の基準や施工の方法
- 空調設備の基準や施工の方法
- 消防設備の基準や施工の方法
- 土木工事の基準や施工の方法
- JW-CADを用いた施工図面の作成
- 各種国家試験の受験対策



どんな人が学んでいるの？

- 建設現場で設備を施工したい人
- 建設現場で工事の管理をしたい人

学んだあとは？

- 建設設備関係の企業へ就職
- 施工管理を行っている企業へ就職
- 将来自分で設備関係の会社を興す



どんな資格が取れるの？

<修了時に取得可能な資格>

- | | |
|--|--------------------|
| ①ガス溶接技能講習修了証 | ⑥アーク溶接特別教育修了証 |
| ②小型移動式クレーン運転技能講習修了証 | ⑦クレーン運転特別教育修了証 |
| ③玉掛け技能講習修了証 | ⑧低圧電気取扱い作業者特別教育修了証 |
| ④車両系建設機械運転技能講習修了証
(整地・運搬・積込み用及び掘削用) | ⑨粉じん作業従事者特別教育修了証 |
| ⑤自由研削といし取替え及び試運転関係特別教育修了証 | |

<在校中に任意で取得可能な資格>

- | | |
|--------------------|---------------|
| ①消防設備士乙種4類 | ④2級建築配管技能士※ |
| ②2級管工事施工管理技士(学科のみ) | ⑤給水装置工事主任技術者※ |
| ③液化石油ガス設備士 | ※実務経験証明が必要な資格 |

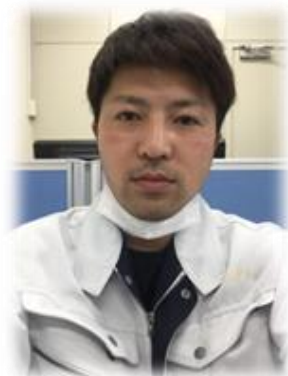
カリキュラムの概要

分類	訓練科目	教科内容	時間
学科	機械工学概論	機械要素、機構と運動、原動機及び一般機器、材料力学	40
	電気工学概論	直流及び交流回路、電流の磁気作用、電気機器、各種の電気応用	40
	建築設備及び機器概論	給排水設備、排水通気設備、衛生器具、給湯設備、上下水道施設、ガス設備、消化設備、空調設備、換気設備、集塵装置、火災報知設備、排煙設備	20
	環境工学概論	地球環境問題、大気、水質、土壌、廃棄物、臭気、騒音、光、環境関連法規	10
	生産工学概論	品質管理、工程管理、機械・工具・資材管理、コスト管理、環境管理	10
	建築構造	土木工事及び基礎工事、木構造、組積構造、鉄骨構造、鉄筋コンクリート構造、鉄骨及び鉄筋コンクリート構造	20
	建築製図	製図用機械、JIS製図通則、建築製図法	30
	溶接法	ガス溶接法、アーク溶接法、ろう付け法	20
	安全衛生	安全衛生管理、安全衛生関係法規、安全作業法	20
	仕様及び積算	仕様書、積算	30
	配管概論	水力学、熱力学、配管用工作機械、管仕上げ及び組立法、管の接合法、試験法、管組立法	50
	給排水設備	給水装置、給水法、使用水量、給水管の管径、ポンプ、排水装置、排水トラップと通気管、便器洗浄、給水方式、衛生陶器、合併処理浄化槽	30
	空調設備	暖房設備の概要、各種暖房方式、各種暖房方式の比較、放熱器、ボイラー、冷房設備の概要、冷房方式、空調和装置、空調和装置用機器、冷凍機設備の概要、冷凍機用付属機器、ヒートポンプ	30
	土木工学概論	基礎土木工学、土木施工法（土木構造物、河川、道路 他）、関係法令、施工管理法	30
	設備製図	給排水設備製図、空調設備製図、配管製図	30
実技	配管施工法	給・排水設備の配管施工法、通気及び衛生設備の配管施工法、給湯設備の配管施工法、ガス設備の配管施工法、冷房設備の配管施工法、管の被覆・防露施工法	50
	器工具使用法	ポール盤作業、グラインダ作業、はつり作業、断熱・防露作業	60
	溶接及びろう付け基本実習	ガス溶接、アーク溶接、ろう付け	60
	配管基本実習	鋼管、樹脂管、銅管、ステンレス管、特殊管	60
	安全衛生作業法	安全衛生作業法	20
	配管施工実習	給・排水設備の配管施工、通気及び衛生設備の配管施工、給湯設備の配管施工、ガス設備の配管施工、冷暖房設備の配管施工、管の被覆・防露加工	250
検査実習	水圧検査、水張り検査、気圧検査	50	

どんな企業に就職している？（順不同）

- 株式会社 和高建設工業
- 株式会社 ヤシマ工業
- エッカ石油 株式会社
- マル丹産業 株式会社
- 久建工業 株式会社
- 株式会社 大城組
- 株式会社 沖縄環境開発センター
- 沖縄ガスリビング 株式会社 他

◇修了生の声 仲座 学 （設備システム科 平成28年3月修了）



私は現在、東京の株式会社ビルドシステムという衛生設備の会社で施工管理の仕事をしています。実際の現場では初めて見る作業も多いですが、訓練校で身に付けた基礎知識や技術を生かして勉強しながら頑張っています。どうしても分からない事は会社の上司や職人さんに教えてもらっています。

訓練校に入校した当初は、よく知らない設備業界ということで勉強のやり方も分からず不安しかありませんでした。でも、先生方の丁寧な指導のおかげで不安は消えて訓練に集中することができました。また、授業以外でも質問や相談することで必要なサポートをしてもらい、自分が希望する資格の勉強が出来て多くの資格を取得することができました。この1年で得た知識や技術、そして資格はこれから仕事をしていくための財産となっています。実際に現場に出てみて、訓練校で習った知識や技術の必要性や大切さを実感しています。全くの未経験でも、訓練校を修了する頃にはいろいろな知識や技術が身につく事は間違いないと自信を持って言えます。やるかやらないかはあなた次第です。